

一般社団法人地域商社あきおおた 令和7年度事業計画

1 要旨

令和9年度に道の駅来夢とごうちの再整備事業が完了予定であることを踏まえて、安芸太田町の観光消費を飛躍的に向上させるための準備を行う。

今後2年間は、これらに対応していく収益力と事業運営基盤を強化することが必要となるが、令和7年度中には再整備工事が着工予定であるため、道の駅チャレンジショップならびに太田川産直市の仮設店舗への移行や道の駅駐車場の駐車台数の制約など、厳しい営業環境が想定される。

そこで、商社機能を発揮した特産品の町外販路拡大、および各種施策による全国各地あるいは広島市内などの近隣地域における認知度向上ならびに来訪意欲向上による誘客数増加を図りながら体験や物販事業の強化・拡充を行う。

2 事業概要

安芸太田町ヘルスツーリズム推進協議会の事務局として「あきおおた里山ガイド」の育成に注力し、来訪者の満足度向上と消費拡大ならびに取組の持続可能性を高めることを目指すとともに、健康経営に関心のある企業などへの営業を強化し団体の来訪客数増加を目指す。また、ウォーターアクティビティやスノーアクティビティの利用者数増加のため、プロモーションおよび営業の強化を図る。

安芸太田町田舎体験推進協議会の事務局として民泊受け入れ家庭数の維持に努め、また令和8年以降の教育旅行予約数の増加を図るため学校関係者および旅行会社への営業を強化する。

地域DMOとして、温井ダムインフラツーリズム推進とも連動して、旅行会社等への企画提案の強化によりツアーを造成し全国各地の新聞紙面等への広告掲載実施や、新広島駅ビルのmiobyD o T Sを活用した特産品や観光プロモーションを実施し、認知度向上、来訪意欲向上による誘客数増加を図る。

道の駅売店・物販事業においては、新規仕入商品や新開発商品の導入、委託・卸販売先の新規開拓営業や既存先への取引拡大営業等により販売額の増加を目指す。

3 主要事業（公益事業：〔公益〕、収益事業：〔収益〕）

（1） 〔公益〕安芸太田町ヘルスツーリズム推進協議会 人材育成【1,032千円】

●ガイド・インストラクターの人材育成（1,032千円）

ガイド・インストラクター人材の育成に注力し、新規ガイドの募集・育成など、本町の自然を活かした受入体制を整備する。また、中四国ブロック研修会参加や先進地視察等の実施により意識向上ならびにスキルアップを図る。

（2） 〔公益〕安芸太田町田舎体験推進協議会

国内外の多くの人々に安芸太田町の魅力を体験してもらうため、広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会やJenesys（Japan-East Asia Network of Exchange for Students and Youths:外務省が推進する対日理解促進交流プログラム）等と連携した民泊体験の受入を実施する。また、持続的な受入のため民泊家庭数の維持を図る。

(3) 〔公益〕観光DMO【事業費合計 7,779 千円】

●新広島駅ビル「miobyD o T S」活用（1,650 千円）

1 日 1 5 万人が利用する広島駅の立地を活用した安芸太田町特産品の常設販売やフェア開催による直売会、広島県内向けテレビ番組と連動した宣伝実施などにより、安芸太田町特産品販売による消費拡大とプロモーション効果による認知度向上を図る。

●CRMシステム活用（1,635 千円）

CRM会員へのクーポン発行機能を追加し、町内事業者がクーポンを発行可能とすることで、来訪者数の増加と消費額増加を促進する。なお、令和 7 年度に機能追加し、令和 8 年度に町内事業者の利用促進を図り、令和 9 年度道の駅再整備完了の際にはフルに活用できるようにする。

●全国での新聞広告出稿（1,600 千円）

全国各地の新聞社系列の旅行会社に対して地域資源を活用した魅力的なツアーの企画提案を実施し、安芸太田町が組み込まれたツアー広告の全国の新聞紙面等への掲載を目指す。全国各地での安芸太田町の認知度ならびに興味関心を高め来訪意欲の向上と来訪客の増加を目指す。

●チラシ・パンフレットによる情報発信（1,598 千円）

安芸太田町観光パンフレット「あきおおたから」の改訂・増刷ならびに三段峡散策マップ等各種チラシの印刷により、来訪客へのタイムリーな情報提供および、町内のみならず県内県外各所への掲出を行う。

(4) 〔収益〕道の駅売店・物販事業の売上向上

●特産品開発と新規取扱商品導入

GW、お盆、10月の来訪客増加に合わせて新商品開発および商品リニューアルを実施する。また、新規仕入先の開拓により既存の商品ラインナップに無い取扱商品を拡充し売上向上を図る。

●販路拡大

町内外の各種施設やホテル、飲食店小売店等への営業を強化し、町内特産品の委託・卸販売を拡大する。

●出店事業の強化

売れ筋商品を予測したうえで町内外のイベントや商業施設等への出店を強化し、売上の向上と共に安芸太田町、道の駅来夢とごうち、地域特産品等の認知度向上とリピート購買を目指す。

4 事業別目標計画

(1) 体験型観光事業

●森林セラピー、観光ガイド、SUP、カヤック、スノーシュー等の実施

事業名	R 4 実績	R 5 実績	R 6 ※見込み	R 7 (計画)
森林セラピー (個人・団体)	103 人	107 人	171 人	200 人
観光ガイド (企業・団体)	160 人	377 人	306 人	550 人
ウォーター アクティビティ	219 人	231 人	514 人	550 人
スノー アクティビティ	10 人	33 人	83 人	150 人
合 計	492 人	748 人	1,074 人	1,450 人

(2) 田舎体験事業（教育旅行受入）

●広島湾バイエリア・海生都市圏研究協議会および Jenesys 等の受入

項目	R 4 実績	R 5 実績	R 6 (見込み)	R 7 (計画)
受入団体数 (団体)	13	19	19	15
来町体験者数 (人)	1,161	927	893	1,100
延べ民泊数 (泊)	1	11	13	9
延べ民泊人数 (人泊)	18	336	518	122
延べ受入家庭数 (家庭)	5	105	122	87

(3) その他

●道の駅の運営を通じた地元産品の販売と観光案内

事業名	R 4 実績	R 5 実績	R 6 (見込み)	R 7 (計画)
道の駅販売額	46,885 千円	56,666 千円	59,000 千円	73,060 千円
EC サイト	3,415 千円	5,352 千円	2,800 千円	4,000 千円
ふるさと納税 返礼品	10,127 千円	8,612 千円	9,200 千円	9,000 千円
産直市販売額	40,490 千円	41,394 千円	46,493 千円	48,000 千円
合 計	100,917 千円	112,024 千円	117,493 千円	134,060 千円

5 財政計画等の見込み

種 別		R 4 決算	R 5 決算	R 6 (決算見込み)	R 7 (計画)
総収益 (a)		182,821 千円	162,926 千円	180,000 千円	182,788 千円
総支出 (b)		168,699 千円	159,552 千円	183,500 千円	182,591 千円
総収支 (c = a - b)		14,122 千円	3,374 千円	-3,500 千円	197 千円
町運営交付金 (d)		52,000 千円	48,000 千円	45,000 千円	18,151 千円
町補助金他 (e)		46,303 千円	17,664 千円	16,330 千円	43,166 千円
組 織 体 制 (4/1 時点)	正規 職員	6 名	6 名	6 名	8 名
	町から出 向・協力隊	4 名	4 名	4 名	3 名
	外部・パ ート	4 名	5 名	5 名	4 名
	計	14 名	15 名	15 名	15 名